

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時提供先：森之宮記者クラブ、近畿建設記者クラブ、大阪建設記者クラブ)

大阪商工会議所×UR都市機構 まちなかりビングラボプロジェクト第2弾

**大阪城東部地区(UR森之宮ビル「ほとりで」等)における実証実験の公募結果
実証実験実施案件5件を決定!**

[お問い合わせ先]

■大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当(田中、勝部、長尾)

TEL: 06-6944-6300

■独立行政法人都市再生機構 西日本支社

都市再生業務部 事業推進課(柏井、下村)

TEL: 06-4799-1172

- **大阪商工会議所**(以下、大商)と**独立行政法人都市再生機構**(以下、UR都市機構)は、2025年12月15日～2026年1月30日まで募集していた「**大阪城東部地区における実証実験の公募**」に寄せられた**9件の提案のうち5件を実証実験実施案件として採択**しました。
- 今回採択した実証実験5件は、2026年9月30日(水)までの期間で、UR森之宮ビル「ほとりで」、UR森之宮団地、UR森之宮第2団地を活用して実施します。
- 大商及びUR都市機構は、**実証実験が計画通りに実施できるよう調整・支援を行う**ほか、各実証実験の**広報やプロモーション等**、情報発信の取り組みを順次行う予定です。

■「大阪城東部地区(UR森之宮ビル「ほとりで」等)における実証実験」実施企業(企業50音順)

実施企業	実証実験テーマ	本社所在地
株式会社新聞印刷	会話するだけで人生が形になる-団地高齢者を対象とした生成AI回想対話の実証実験	大阪府
スパイスキューブ株式会社	室内農業装置の改良品開発	大阪府
株式会社竹中工務店	「街と人をつなぐ新システム」を用いた市民参加型まちづくりの有効性検証	大阪府
株式会社竹中工務店	シェアマイクロモビリティ自律・遠隔牽引実証実験	大阪府
株式会社ミラテクドローン	DroneDockを活用した安心・安全な団地管理モデル構築の実証実験	東京都

以上

<参考1：大阪城東部地区（UR森之宮ビル「ほとりで」等）での実証実験公募について>

大商とUR都市機構は、将来の大阪の「ヒガシ」の拠点として注目を集める大阪城東部地区にある、UR森之宮ビル「ほとりで」、UR森之宮団地、UR森之宮第2団地を活用し、企業・団体の先端技術などにより「さまざまな暮らしのカタチ」を体現する実証実験を、2025年12月15日から2026年1月30日まで募集しました。

◆大阪城東部地区実証実験公募時 プレスリリース（2025年12月15日）

https://www.osaka.cci.or.jp/Chousa_Kenkyuu_Iken/press/20251215UR_jisseyou.pdf

<参考2：当地区での大商・UR都市機構の取り組み>

【大商の取り組み】

- 大商では、先端技術を活用した革新的なビジネスを社会実装していくため、大阪での実証実験の支援に取り組んでおり、中期計画「共に創る やってみなはれ 大阪プラン」において、当地区で企業や住民とともに新たな価値やビジネスの創出に取り組む「まちなかりビングラボ」の実現をめざしています。

【UR都市機構の取り組み】

- 西日本支社の移転を契機に、「大学とともに成長するイノベーション・フィールド・シティ」の実現に向けた取り組みのひとつとして、2025年10月1日（水）、UR都市機構 と公立大学法人大阪（以下、大阪公立大学）が連携し、大阪市城東区に位置するUR 森之宮ビル（UR 旧西日本支社）の1階に、暮らしと学びの実験フィールド「ほとりで」をオープンしました。

「ほとりで」は、暮らしと学びに関する多様な活動ができる実験フィールドとして、まちに住まう方や、新たに集う大学生、周辺で働く方々などまちに関わる人々の“やりたい” という想いを受け入れ、“やってみた” へと育みます。ロゴマークでは、自由で豊かな変化を受け入れる余白を持ちつづけ、このまちと人、あらゆる種の営みとともにゆるやかに息づいていく様子を表現しました。

2人のコミュニケーターが訪れた人々をサポートするなかで、「ほとりで」で“やってみた” 活動がまちに関わる人々の暮らしのイノベーションとなります。“変えようと思えば、まちを変えられる” という実感を得て、一人ひとりの暮らしがより豊かになっていくことをめざし、日々さまざまな取り組みを行っています。

(参考リンク：https://uchi-machi-danchi.ur-net.go.jp/article/hotoride_morinomiya/)

